



松本市図書館だより

平成28年 6月1日発行 第39号

編集・発行 松本市
中央図書館
〒390-0861
松本市蟻ヶ崎 2-4-40
電話/0263(32)0099

雨の季節がやってきました



なぜこの時期に雨が降りやすいのでしょうか。南の太平洋からの湿った温かい空気と北のアジア大陸からの乾いた冷たい空気が、ちょうど6月から7月にかけてぶつかり、梅雨前線となり雨を降らせます。(詳しくは、裏面の「図書館にきてみよう！」コーナーをご覧ください。)

ちなみに、北海道では基本として梅雨がありません！少し羨ましく感じますね。洗濯が乾かなかったり外出が大変だったりする時期ですが、作物や草木には恵みの時期と言えますね。

★★季節の本のご紹介★★

『竜の雨降る探偵社』(三木 笙子 著/PHP研究所、2013年)

舞台は昭和30年代の新宿のとある珈琲店。その2階に住む美しい青年は、雨の降る日だけ探偵社を開きます。そんな中、幼馴染からある女性の相談が持ち込まれたが、その女性は失踪してしまい……。表題作を含む全4作品を収録した短篇集です。



『天然力でエコそうじ 重曹、酢・クエン酸 etc.』

(出版: オレンジページ、2009年)



重曹、酢、クエン酸を中心に、体に無害な天然成分を使った「エコそうじ」を紹介しています。梅雨のジメジメ対策で除菌の方法や室内の湿気対策なども紹介しています。この時期にまさにオススメの一冊です。



『6月のえほん』

(長谷川康男 監修/PHP研究所、2011年)



6月の行事、旬の食べ物、記念日、お祭り、出来事、偉人・有名人等を紹介していて、季節を楽しめるほか学習にも役立つ一冊です。1月から12月まで各月のシリーズなので、気になる月をチェックしてみてください。



◎◎雨の日は本の扱いに注意◎◎

雨の日に注意していただきたいのが本の取扱いです。“少しの雨くらい本を抱えて走れば大丈夫”と思っていたら本が濡れていた、という経験はありませんか？濡れてしまうとシミができたりゆがんだりして、次の方が気持ちよく読めなくなってしまいます。場合によっては本の弁償をお願いする事もあります。このようなことにならないように、雨の日は本をビニール袋などに入れるなどし、濡れないように心がけましょう！



臨時休館のお知らせ

今月も蔵書点検による臨時休館があります。来館の際はお気を付けください。

ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いします。



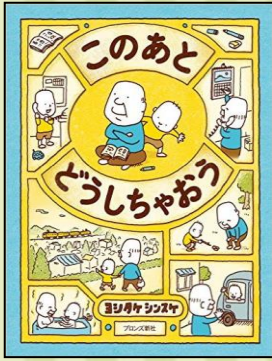
図書館名	蔵書点検の実施日程
中央図書館	6月 6日(月)～6月16日(木)
寿台図書館、本郷図書館	6月20日(月)～6月22日(水)
中山文庫	6月27日(月)～7月 2日(土)
西部図書館	工事のため日程未定 8月末から9月に実施予定

新刊のご案内

「このあと どうしちやおう」

ヨシタケシンスケ/著 ブロンズ新社 【E1 所蔵館：全館】

ヨシタケシンスケ発想えほん第3弾です。おじいちゃんの遺したノートから始まる今回の話は、「死」についてあたらしい向き合い方を提案する1冊です。死んだ後ってどうなるんだろう、天国ってあるのかな？子どもと一緒に読みたい本です。



「ニッポンの編曲家 (アレンジャー)」

歌謡曲/ニューミュージック時代を支えたアレンジャーたち

川瀬 泰雄, 吉田 格, 梶田 昌史, 田渕 浩久, 他/著 DU BOOKS

【289.1ニ 所蔵館：中央 南部】

大衆音楽の作り手がまだ「アーティスト」などと呼ばれる前。J-Pop 界ではなく日本の「歌謡界」には、百戦錬磨の音楽「職人」達がおりました。作詞家や作曲家ではなく編曲家にスポットを当てた珍しい本。切磋琢磨する彼らのその「職人芸」は奥が深いです。



予約本ベスト5

平成28年4月15日～

平成28年5月15日受付

一般書

- 1位 『羊と鋼の森』 宮下 奈都/著、文藝春秋
- 2位 『君の臍臓をたべたい』 住野 よる/著、双葉社
- 3位 『コーヒーが冷めないうちに』 川口 俊和/著、サンマーク出版
- 4位 『アンと青春 (空の春告鳥)』 坂木 司/著、光文社
- 5位 『サブマリン (Submarine)』 伊坂 幸太郎/著、講談社

児童書

- 1位 『鹿の王 上 (生き残った者)』 上橋 菜穂子/作、KADOKAWA
- 2位 『夢の守り人』 上橋 菜穂子/作、偕成社
- 3位 『鹿の王 下 (還って行く者)』 上橋 菜穂子/作、KADOKAWA
- 『闇の守り人』 上橋 菜穂子/作、偕成社
- 『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』 ムヒカ/述、汐文社

図書館に聞いてみよう!

【今月の事例】

Q 『梅雨』 について知りたい。

- ① 「気象の図鑑」 (2014年/技術評論社)
- ② 「天気予報と日本の天気」 (2010年/フレーベル館)
- ③ 「かこさとし こどもの行事しぜんと生活6月のまき」 (2012年/小峰書店)

以上の資料から次の事が分かりました。

- ・「梅雨」とは、日本や朝鮮半島、中国などで春から夏に季節が移り変わる過程で、1ヶ月程度雨の多いぐずついた天気が続く期間のこと。
- ・最も早い沖縄で5月上旬から7月中旬にかけて、それ以外の地域では6月中旬から7月中旬にかけてとなり、北海道には梅雨がない。
- ・梅雨の原因は、北からの冷たい気団(オホーツク海高気圧)と南からの暖かい気団(太平洋高気圧)がぶつかり「梅雨前線」ができるため。
- ・梅雨という名前は黴(カビ)が生えやすい時期、また梅の実が熟す頃、ということで「黴雨→梅雨」となったと言われている。

図書館には、調べ物のお手伝いをするサービスがあります。本についての問い合わせ以外にも、身近な疑問についてもお調べしていますので、お気軽にご利用ください。

FMまつもと 今月の出演

6月 1日 (水) 12:15～

チャンネル：79.1MHz

※放送日等変更になる可能性もあるのでご了承ください



フェイスブック QR コード

フェイスブックやっています!

松本市図書館 アルプスの山々